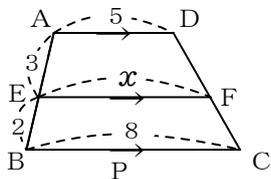


5-7

【平行線と線分の比の利用】

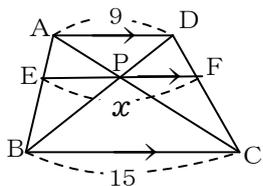
235 次の各図において、矢印(→)の線分を平行とするとき、 x の値を求めなさい。

(1)



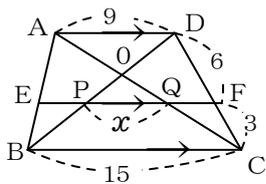
ヒント
AからDCに平行な線を引く

(2)



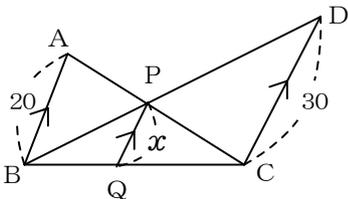
ヒント
AP:PC=DP:PB=9:15。
△AEP∽△ABCより EPを、
△DPF∽△DBCより PFを
求める。

(3)



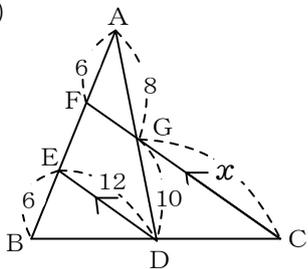
ヒント
△DPF∽△DBC より PFを
求め、△CFQ∽△CDA より
QFを求める。 $x=PF-QF$ 。

(4)



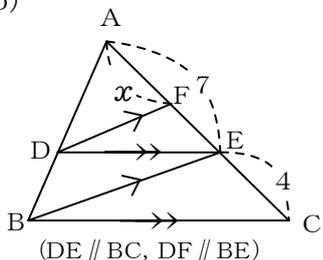
ヒント
CP:PA=30:20=3:2
△CPQ∽△CAB より x が
求まる。

(5)



ヒント
まず、AF:FE=AG:GDより
FEを求める。△AFG∽△AED
より GF求め、△BDE∽△BCF
より CFを求める。 $x=CF-GF$ 。

(6)



ヒント
平行線による 比の移動から
AE:EC=AD:DB=AF:FE
=7:4

236 次の各図において、矢印(→)の線分を平行とすると、 x の値を求めなさい。

